

補助金・セミナー等情報のご案内

2021年9月号

助成制度等



特定非営利活動法人
NPOテクノサポート

新型コロナ変異型感染「第5波」の感染者数が減少傾向で緊急事態宣言が全国で終了される予定ですが、重症者・自宅療養者が多く予断を許されない状況です。こんな中コロナ後を見据えた事業再構築補助金など様々な支援施策が打ち出されており活用されています。メルマガ9月号は助成制度5件、セミナー3件をご紹介します。

『事業再構築補助金・4次公募予告』

----- 中小企業庁 -----

3次公募は9/21に締め切られ、本補助金事務局からあと2回の公募が予告されています。超大型の事業再構築補助金の2次公募採択状況は全国で、応募総数20,800者(内要件満足応募18,333者)で採択者は9,333者、採択率44.9%です。特に、緊急事態宣言枠は50%を超える採択率であり、応募する価値がありそうです。是非ご活用ください！！

2次公募 採択結果	全 国				千葉県		
	総応募数 (要件満足数)	採択数	採択率(%)	推定応募数	採択数	採択率(%)	
・通常枠等3枠	14,916 (13,262)	5,417	36.3(40.8)	372	210	56.5	
・緊急事態宣言枠	5,884 (5,071)	3,919	66.6(77.3)	—	—	—	
総 計	20,800 (18,333)	9,336	44.9(50.9)	—	—	—	

3次公募から[枠]が増え、補助金額が従業員数により調整されました。4次公募要領はまだ公表されていませんが、3次公募の内容が概ね踏襲されると推定され、参考のために、3次公募の内容を下記します。

1. 対象要件 (中小企業・通常枠を下記に示す。3次公募は【売上高対象要件】が変わりました！)

- (1) コロナ中の売上高がコロナ以前の売上高と比較して10%以上減少していること *いずれも詳細は公募要領参照
- (2) 経産省が示す「事業再構築指針」に沿った3～5年に事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と共同で策定すること。補助金額が3000万円を超える案件は金融機関の確認書も必要です。
- (3) 補助事業終了後3～5年で、付加価値額の年率平均3.0% (一部5.0%)以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0% (一部5.0%)以上増加する見込みの事業計画を策定すること。

『事業再構築補助金・4次公募予告』(続き)

---- 経済産業省 ----

2. 補助金額・補助率

	従業員数	補助金額	補助率
中小企業・中堅企業 (通常枠)	【20人以下】	100万円～4,000万円 中小企業等	2/3
	【21人～50人】	100万円～6,000万円	(6000万円を超える部分は1/2)
	【51人以上】	100万円～8,000万円	中堅企業 1/2 (4000万円を超える部分は1/3)
中小・中堅企業 [大規模賃金引上枠] 【101人以上】		8,000万円～ 1億円	※補助率は上記通常枠と同じ
中小企業等 [卒業枠]		6,000万円超～ 1億円	2/3
中堅企業等 [グローバルV字回復枠]		8,000万円超～ 1億円	1/2 等々

3. 緊急事態宣言枠

要件: 上記(1)～(3)の要件に加え、緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受けたことにより、令和3年1～8月のいずれかの月の売上高が対前年または前々年の同月比で30%以上減少している事業者。売上高に代えて付加価値額でも可。

従業員数	補助金額	補助率
従業員数5人以下	100万円～500万円	中小企業 3/4 中堅企業 2/3
従業員数6～20人	100万円～1,000万円	〃
従業員数21人以上	100万円～1,500万円	〃

4. 補助対象経費

建物費、建物改修費、賃貸物件等の原状回復費用、設備費、システム購入費、外注費(加工、設計等)、研修費(教育訓練費等)、技術導入費(知的財産権導入に係る経費)、広告宣伝費・販売促進費(広告作成、媒体掲載、展示会出展等)等。 ※建物費、改修費、原状復帰費用が計上できます！！

5. 申請方法 JGrnts(電子申請システム)での申請受付のみ。

7. お問い合わせ : 事業再構築補助金事務局コールセンター 受付時間: 9:00～18:00 (日・祝日を除く)

電話番号: <ナビダイヤル>0570-0120-088 <IP電話用> 03-4216-4080

事業再構築補助金のホームページ <https://jigyousaikouchiku.jp/>

※本補助金の申請書作成等の相談は下記にお気軽にお問合せ下さい！

NPOテクノサポート TEL 080-2266-4699 事務局: 戸村(090-6002-9811)、松尾(080-5530-8920)

『ものづくり・商業・サービス補助金・8次公募』

---- 経済産業省 ----

R1・R2補正予算 ものづくり補助金の8次公募が開始されました。ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(ものづくり補助金)は、中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更(働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等)等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、社会経済の変化に対応したビジネスモデルへの転換に向けた新型コロナウイルスの影響を乗り越えるために前向きな投資を行う事業者に対して、**通常枠**とは別に、補助率を引き上げ、営業経費を補助対象とした「**新特別枠**」として「**低感染リスク型ビジネス枠**」を新たに設け、優先的に支援します。事業再構築補助金が出たため、比較的採択率が向上しているようです。**是非ご利用下さい!**

【補助金の内容】

- ・補助金上限 [一般型] 1,000万円 [グローバル展開型] 3,000万円
- ・補助率 [通常枠] 1/2、小規模企業者・小規模事業者 2/3
[低感染リスク型ビジネス枠] 2/3
- ・補助要件: 以下を満たす3~5年の事業計画の策定及び実行
 - ・付加価値額 +3%以上/年
 - ・給与支給総額+1.5%以上/年
 - ・事業場内最低賃金≥地域別最低賃金+30円

【公募期間】

- ・公募開始: 令和3年8月17日(火) 17時~
- ・申請受付: 令和3年9月1日(水) 17時~
- ・応募締切: 令和3年11月11日(木) 17時(8次締切)

【申請方法】

申請は、電子申請システムでのみ受け付けます。申請にはGビズIDプライムアカウントの取得が必要です。

7. お問い合わせ : ものづくり補助金事務局コールセンター 受付時間: 10:00~17:00 (土日・祝日を除く)

電話番号: 050-8880-4053 メールアドレス monohojo@pasona.co.jp

※本補助金の申請書作成等の相談は下記にお気軽にお問合せ下さい!

NPOテクノサポート TEL 080-2266-4699 事務局: 戸村(090-6002-9811)、松尾(080-5530-8920)

『小規模事業者・持続化補助金』

---- 経済産業省 ----

最大100万円！補助金でポストコロナへのあなたのチャレンジを支援します！！

コロナ対策として顧客や従業員との接触機会を今より減らすため、新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入を行う「小規模事業者」を支援する事業(補助金)です。使い勝手の良い補助金です。

是非、ご活用ください！

1. 対象者

- | | | |
|--------------------|-------------|-------|
| (1) 商業・サービス業 | 常時使用する従業員の数 | 5人以下 |
| (2) 宿泊業・娯楽業、製造業その他 | 常時使用する従業員の数 | 20人以下 |

2. 補助金

補助金上限額 : 100万円
補助率 : 3/4

3. 申請期間 (全6回中3回まで終了)

第4回 受付締切日 ; 2021年11月10日 第5回 受付締切日 : 2022年1月12日
第6回 受付締切日 ; 2022年3月9日

4. 申請方法

電子申請のみ受付。GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。
右記の事務局HPからご確認ください。 <https://www.jizokuka-post-corona.jp/>

6. お問い合わせ

持続化補助金低感染リスク型コールセンター 03-6731-9325(受付時間 9:30~17:30(土日祝日を除く))

※本補助金の申請書作成等の相談は下記にお気軽にお問合せ下さい！

NPOテクノサポート TEL 080-2266-4699 事務局:戸村(090-6002-9811)、松尾(080-5530-8920)

『2021年度「研究開発型スタートアップ支援事業/シード期の研究開発型スタートアップに対する事業化支援」に係る第3回について』

---- 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) ----

NEDOは、シード期の研究開発型スタートアップ (Seed-stage Technology-based Startups. 以下「STS」という。) に対する**事業化支援の助成事業**について、2021年度の助成事業者の公募を行います。詳細は公募要領をご参照！

1. 概要

具体的な技術シーズを活用した事業構想を持ち、下記NEDO認定VCより、NEDOに申請する助成対象費用の1/3以上の金額の出資を受けるSTSに対してNEDOは助成します。

2. 助成率・助成額上限

- ・STS: 助成率: 2/3以内 (1件あたりの上限額は7,000万円)
- ・STS2: 助成率: 2/3以内 (1件あたりの上限額は2億円)

3. 助成事業の期間

- ・STS: 交付決定通知書に記載する事業開始の日から2022年度末(2023年3月31日)まで (1.5年以内まで延長の可能性あり)
- ・SYS2: 交付決定通知書に記載する事業開始の日から2022年度末(2023年3月31日)まで (2年以内まで延長の可能性あり)

4. 助成対象経費

技術シーズの事業化に必要な経費(実用化開発、企業化可能性調査等)

5. 対象技術

経済産業省所管の鉱工業技術(例えば、ロボティクス、AI、エレクトロニクス、IoT、クリーンテクノロジー、素材、医療機器、ライフサイエンス、バイオテクノロジー技術、航空宇宙等。但し、原子力に係るものは除く。) 具体的技術シーズがあって、研究開発要素があることが想定されること。

6. 公募期間

2021年9月14日～2021年10月19日正午まで。 WEB申請のみ！

4. お問い合わせ先

イノベーション推進部 スタートアップグループ 担当者: STS事務局 E-MAIL: vc-vb@nedo.go.jp

『2021年度第2回研究開発助成金公募のご案内』

---- 三菱UFJ技術育成財団 ----

三菱UFJ技術育成財団は、**技術志向型の中小企業の新技術、新製品の研究開発**に対する**助成金**交付事業を行います。
研究開発をお考えの中小企業の皆様 活用しましょう！

- ◆応募資格者 : 原則として設立または創業後もしくは新規事業進出後5年以内の中小企業または個人事業者
- ◆助成対象プロジェクト : 現在の技術水準からみて、新規性があり、技術水準が高く、原則2年以内事業化の可能性があるもの(他の助成金との併願も可能)
- ◆助成金の使途 : 研究開発のために必要な調査研究費、設計費、設備費、試験費、試作費など
- ◆助成金額 : 1プロジェクトにつき **300万円以内** 且つ 研究開発対象費用の1/2以下
※助成金の返還の義務はありません
- ◆助成金を受ける者の義務 : プロジェクトの状況や助成金の費消状況の定期報告等
- ◆公募期間 : 第1回目 2021年4月20日～5月20日 (交付決定・助成金受付は9月)
第2回目 2021年9月20日～10月20日 (同上 翌年2月)
- ◆審査 : 申込みのプロジェクトについて、当財団が調査・完了後、審査委員会の審議を経て、諾否を決定します。
<審査内容> (1) プロジェクトの新規性、市場性
(2) プロジェクトの実現可能性
(3) 経済・社会への貢献内容など
- ◆申請手続き : 所定の申請書に必要事項を記入の上、下記の添付資料とともに等財団宛書留にて送付します。
・添付資料 (1)会社経歴書 (2)主要製品カタログ
(3)直近期の営業報告書、決算書 (4)プロジェクトの具体的資料
- ◆お問合せ先 : 三菱UFJ技術育成財団 〒105-0014 東京都港区芝2丁目4番3号 三菱東京UFJ銀行芝ビル2階
照会時間 9:00～17:00(土曜・日曜・祝日を除く) TEL:03-5730-0338 FAX:03-5232-0518
電子メール info@mutech.or.jp
ホームページ : <http://www.mutech.or.jp/subsidy/index.html>

本号ではセミナー・イベント3件をご紹介します。尚、参考のため、セミナー等に申込、参加された場合はお手数ですがNPOテクノサポート担当者までご一報下さい。

千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー

『副業人材と考える会社の魅力PR・商品戦略事例』

----- 主催;千葉県、千葉県産業振興センター -----

～ **他社との差別化をプロ人材と考えてみませんか!** ～

自社商品・サービスの宣伝など、企業成長のカギを握る「ブランディング」。

あなたの会社のブランディング戦略を、広告・宣伝のプロが副業でご支援します!

本セミナーでは、副業人材と県内中小企業のマッチング事例に加え、広告制作企業グループである「AOI TYOグループ」から、「副業を解禁した企業側の声」「副業人材としての働き方」をご紹介します!

実施方式は、オンラインWEB(Zoom)です。 **皆様の参加をお待ちしております!**

◆日時 : 2021年10月7日(木) 14:00~15:00

◆場所 : オンライン開催 (Zoom)

◆内容 : (1) はじめに: 「副業人材活用について」

千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点 マネージャー 山口 莊一

第一部: 「AOI TYO社員の副業としての働き方」

講師: AOI TYO Holdings株式会社 人材戦略部 沼尾 ももみ 様

第二部: 「プロデューサーとしての副業の事例紹介～中小企業のブランディング戦略の取り組み～」

講師: 株式会社AOI Pro. AOI BtoB Branding 事業責任者 服巻 賢介 様

◆参加料 : 無 料

◆対象者 : 千葉県内の中小企業

◆定 員 : 100名 (先着順)

◆お申込み・お問い合わせ : 下記のWEBサイトからお申込みください。

千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点 TEL:043-299-2903 FAX :043-299-3411

Eメール; projinzai@ccjcn.or.jp HP; <https://www.chibapro.jp/10-7seminar/>

2021地域プラットフォーム構築事業

『～儲けに繋がる～中小企業向け・省エネセミナー』

-----主催;特定非営利活動法人NPOテクノサポート(省エネお助け隊) 共催;銚子信用金庫、千葉県-----

特定非営利活動法人NPOテクノサポート(省エネお助け隊)は千葉県、銚子信用金庫と共催で、**中小企業向けに省エネセミナー**を実施します。

省エネにより浮いたコストは『**営業いらずの利益**』になるだけでなく、『**カーボンニュートラルに向けた取組み**』につながります。

セミナーでは、実例を交えながら、省エネ対策の方向性や実践について解説。

また、セミナー参加者には『**省エネ診断**』の受診サポートをご案内します。

これを機に省エネに挑戦してみませんか？

省エネといっても何をすればよいのか分からない方、コスト改善をお考えの方、是非、ご参加ください!!

◆会場 : 銚子信用金庫 旭研修センター (旭市口の832番地)

◆日時 : 2021年11月5日(金) 13:30~16:00

- ◆カリキュラム:
- (1) 生産性向上を目指した運用改善による省エネ推進について
 - (2) 儲けに繋がる省エネ術
 - (3) 地域プラットフォーム構築事業を活用した省エネ推進について
 - (4) 中小企業における省エネ実践事例の紹介について
 - (5) 千葉県の地球温暖化対策に係る取組について

16:00~16:15 『省エネ相談会』

◆費用 : 無料

◆お申込み・お問い合わせ : 添付の申込書に所定事項を記入し、FAX(0479-24-4591)でお申込みください。

申込み締切:10月29日。

NPOテクノサポート TEL 080-2266-4699 HP;<http://www.npo-tsUPPORT.org/>

銚子信用金庫 地域サポート部 事務局 TEL:0479-21-5522 FAX 0479-24-4591

キャリア形成サポートセンター 厚生労働省委託事業

『【経営者・人事総務担当者向けセミナー千葉】メンター制度の仕組みとは？
～メンターを育てて若手社員の定着を図ろう！～』

----- 主催;キャリア形成サポートセンター -----

～ **メンターを育てて若手社員の定着を図ろう！** ～

経営者、人事総務担当者の皆様、メンター制度をご存じですか？
人手不足の中、せっかく入社した若手社員がどうしてやめていくのでしょうか？
メンターを育成し、従業員ノモチベーションを上げ、若手社員の定着を図ることが早道です。
本セミナーでは、メンター制度について解説します。
コロナ禍であり、実施方式は、オンラインWEB(Zoom)です。 **皆様の参加をお待ちしております！**

- ◆日 時 : 2021年10月14日(木)10:00～11:30、 11月8日(月)14:00～15:30
- ◆場 所 : オンライン開催 (Zoom)
- ◆対象者 : こんな要望のある事業者におすすです。
 - ・メンター制度について詳しく知りたい
 - ・社内でメンター制度を活用したい
 - ・若手従業員の定着率を向上させたい
 - ・従業員のモチベーションを上げたい
- ◆内 容 : 【第1部】メンター制度とは？メンター制度のしくみやポイントのご説明
【第2部】ジョブ・カードを利用して、人材育成に役立てよう
【第3部】キャリア形成サポートセンターの事業説明
- ◆参 加 料 : 無 料
- ◆対 象 者 : 千葉県内の中小企業
- ◆お申込み・お問い合わせ : 下記のWEBサイトからお申込みください。
キャリア形成サポートセンター
HP; <https://carisapo.mhlw.go.jp/eventgrsch/26204/>